



# 安全ニュース



公益社団法人 綾瀬市シルバー人材センター 安全・適正就業委員会 24-09号

## 全国シルバーからの重篤事故報告(6月分)……

- ★ 78歳男性。自転車で帰宅し、自宅の門扉前で倒れているところを歩行者が発見。何らかの理由で転倒し頭部を強打して意識を失ったと思われる。急性硬膜下血腫で入院中。(ヘルメットなし)
- ★ 75歳男性。植木作業終了後、現地解散し軽トラで帰宅途中、青信号で交差点に入った直後、信号無視で直進してきたクレーン車と衝突死亡。

## 綾瀬シルバーでもこんな事故が・熱中症が……

1. 77歳女性。施設の階段を上から下に向かって掃除中、バランスを崩して転倒落下する。この転倒落下で、左側の頭部と腕、脚に打撲を受ける。(傷害事故)
2. **85歳男性。草取り作業中、体調異変(大汗で動けなくなる)**が発生。救急車で搬送され、**点滴を受け**検査後異常なしで帰宅。(熱中症)
3. **76歳男性。連日の除草作業で体調異変が発生早退**する。翌日病院で検査を受けたところ、**熱中症が判明。約一週間入院し治療を受ける。**(熱中症)

【安全・適正就業委員会からお願い】

今回発生した熱中症の内容は、猛暑の期間でしかも連日作業に付かれていたこと、その上、**水分補給を怠った。水分・塩分補給が少なかった。と被災された本人から談話が出ています。**又、汚れ防止のためにヤッケを着用して作業を行っていたことも大きく影響しているのではないのでしょうか。今年は昨年よりも暑いと言われています。全国でも救急搬送された方はいつも以上に多く、犠牲者も多く出ています。マスクミで言われているように熱中症で犠牲者を出すことの無いように、**一人ひとりが意識をし、声を掛け合い、又、周りの人も注意しながら見守ることが非常に大切**だと考えます。点滴だけで無事戻られた方は本当に運が良かったのでしょう。としか言いようがありません。まだまだ暑さは続きます。作業も続きます。人の体調も様々です。**簡単なことだけでも意外にできていないのが多いです。水分・塩分をこまめに取ること。休憩をこまめに入れることが……**

熱中症予防チェック

1. エアコン・扇風機で室温をこまめに調整
2. こまめに水分・塩分の補給を
3. 屋外では帽子や日傘、日陰を利用して直射日光を防ぐ(皮膚を守る)
4. 保冷剤、氷、冷たいタオルなどで体を冷やす
5. 十分な睡眠とバランスの良い食事を心がける。

**感じよう「自分の命は自分で守る」ことを！！**